



# 学校評価アンケート集計結果

学校評価アンケートのご協力ありがとうございました。

日ごとに暖かく感じることも増え、木々の梢を揺らす風に春を感じられるようになってきました。保護者の皆様には、本校の教育活動並びにPTA活動に対して、ご理解ご協力いただき、誠にありがとうございます。また、この度の新型コロナウイルス感染防止のための休校措置において、児童や保護者の皆様には、感染防止のための自宅待機に、ご理解ご協力を賜っていますこと、誠にありがとうございます。

また、感染防止のための休校措置には、引き続き、何卒ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

さて、1月にご協力いただいた学校評価アンケートについて、集計を行いましたので、ご報告させていただきます。紙面の都合上、特に顕著な部分を中心に掲載させていただきます。(詳しくは、学校HPをご覧ください。)



## I 学校経営・教育活動に関するアンケートについて

全項目において、「①とてもそう思う、②まあそう思う」の合計が多かったのは、

『③子供は楽しく学校に通っている』95.9% (←昨年度 94.5%)

『①学校は学校の教育方針や取り組みを家庭に伝えている (PTA 総会・懇談会・たより・HP)』89.9% (←昨年度 85.7%)

『②学校は学校での子供の様子を伝えている』89.5% (←87.6%)

『⑩学校行事 (授業参観など) は、保護者にとって参加しやすくなっている。』85.4% (←昨年度 84.4%)

『⑨通知簿は子供の学力や学習状況がよくわかり適切である』84.4% (←昨年度 83.6%)

でした。昨年度もそうでしたが、『③子供は楽しく学校に通っている』が最も多いのは、学校としても、とてもうれしく感じているところです。また、『①学校は学校の教育方針や取り組みを家庭に伝えている (PTA 総会・懇談会・たより・HP)』や『②学校は学校での子供の様子を伝えている』が多い点については、学級通信・学年だより等で、日々の子供たちの様子についてお伝えし、担任からも必要に応じて連絡を取らせていただく中で、このような評価になっているのではと考えると、非常に有り難く思います。



また、上記の5項目についてそうですが、「①とてもそう思う、

②まあそう思う」の合計が、昨年度より多くなったのは、18項目の質問のうち14項目あり、特に4%以上多くなったのが、『⑬子供たちは思いやりの心や態度が身についている』79.5% (←昨年度 72.1%)

『⑦子供は学校の授業がわかりやすく楽しいと言っている』69.4% (←昨年度 64.7%)

『①学校は学校の教育方針や取り組みを家庭に伝えている (PTA 総会・懇談会・たより・HP)』  
89.9% (←昨年度 85.7%)

でした。

また、「①とてもそう思う、②まあそう思う」の合計が、昨年度より減ったのは、18項目の質問のうち4項目ありますが、ほとんどが小さな範囲で、

『⑧学校は読書の取り組みを積極的に行っている』78.3% (←昨年度 82.1%)

『⑱学校は保護者・地域の願いに応えている』65.4% (←昨年度 66.9%)

『⑫学校はいじめのない学校づくりに取り組んでいる』65.1% (←昨年度 65.9%)

『⑭学校には困っていることなどを気軽に相談できる』76.2% (←昨年度 76.4%)

でした。読書については、学校として様々な取り組みを行っており、図書館の貸出冊数(1、2学期合計)も、平成29年度10,863冊、平成30年度11,424冊、令和元年度13,861冊と毎年増加傾向にあり、少しずつですが、新しい本を購入して、子供たちの読書意欲を高められるよう、様々な取り組みを行っています。特に、児童の図書委員会活動以外にも、読み聞かせサークル「ともしび」さんや耐久高校生による朝の読み聞かせ活動や、昼休憩中を中心に図書館運営をお手伝いいただいている図書館ボランティアの方々の活動など、地域の皆さんにもご協力いただき、読書活動の充実に努めています。今後とも、様々な取り組みを行うことで児童の読書活動の充実に取り組んでいきたいと考えています。

「③あまりそう思わない、④全くそう思わない」の合計が多かったのは、

『⑦子供は学校の授業がわかりやすく楽しいと言っている』24.1% (←昨年度 24.7%)

『⑮子供たちは、あいさつがよくできている』23.7% (←昨年度 25.0%)

『⑭学校には困っていることなどを気軽に相談できる』18.7% (←昨年度 18.1%)

でした。昨年度も少し教育内容について説明をさせていただきましたが、再度、説明させていただきます。

本年度は、新しい学習指導要領の移行期間の最終年でした。そして、来年度(2020年度)から、小学校では新しい教育課程(カリキュラム)となり、教科書も全面的に新しくなります。一時期マスコミ等でも取り上げられていたアクティブラーニング(以前の学校だよりでも、説明しました)という言葉が、今は『主体的・対話的で深い学び』という言葉に変わって、目指す授業スタイルとして文部科学省より示されています。そのため、湯浅小学校においても、昨年度と本年度、文部科学省の指定を受けて、新しい教育課程で子供たちが身につけるべき「資質・能力」がより効果的に身につけられる授業について研究を行ってきました。紙面の都合で詳しくはお伝えできませんが、これまでのペーパーテスト等で評価してきた知識中心の学力から、様々な学習の場において、どのような課題に気づき、自分の考えを持ち、それをお互い伝え合い、話し合うことで課題を解決し、本質的な理解をさらに深めることで身につけていく資質・能力中心の学習となっています。そのため、評価についても、これまでの「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「技能」「知識・理解」の4観点から「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む



態度」の3観点にすべての教科が統一されることになりました。また、評定についても、3段階となるので、来年度の通知簿もそれに沿って変わる予定です。

また、「あいさつ」については、これまで同様、

○あいさつ運動では、進んで声かけをしている子を見かけるととても気分がいいです。

○あいさつ等は元気良くてできている気がする。

○道で会うと、元気にあいさつしてくれる子が多いと思います。

○面識のある子、ない子にかかわらず、あいさつで声かけするとしっかりこっちを見て、答えてくれます。

○高学年になるほど、通学時の歩行が良くなっているように思

います。(右側歩行。遊びながら歩いていないなど) また、来校時に会おう子供たちも高学年の方があいさつをよくしてくれます。低学年の良い手本となっている気がします。

という、肯定的なご意見がある一方、

○我が子ですが、もっと自らあいさつができるようになってほしいです。

○朝のあいさつ当番に立ったとき、あいさつしてくれる子が少ないのが残念でした。

○あいさつする子としない子の差がありすぎる。

という、反対のご意見もありました。

あいさつについての子供たちの意識は、児童会の取り組みでかなり高くなってきているように思います。地域の皆さんからも、町中で元気にあいさつしてもらってうれしかったという旨のお褒めの言葉もいただくことも増えてきました。ただ、上記にあったように、少し個人差が出てきているように感じています。今後とも、これからたくさんの人と関わりながら成長していくためにもあいさつはとても大切なものだという意識を学校全体で高めていきたいと思います。

また、「言葉遣い」や「コミュニケーション」という点でも、これまで同様に、

○人に対する思いやりや感謝の言葉が伝えられるようになってきた。

○学年が上がるにつれて下の学年の子を気遣いしている。手助けできている。

○学年が上がってきて、少し自分以外の人、物事に対応できるようになってきたようです。

という、肯定的なご意見がある一方、

○学校はいじめのない学校づくりに取り組んでいるので校内では子供たちも気をつけているようですが、先生の見えていないところや学校外、下校時の様子は、“これはどうなんだろう”という言葉遣いや行動がみられます。

○友だちに対しての思いやりや言葉遣い。元気がいいのはわかるけど、下品な言葉遣いはやめてほしい。

○相手を傷つける言葉の使用や人の嫌がることを言う、するなどが気になります。

という、課題意識のあるご意見もありました。

子供同士のトラブルの原因が不適切な言葉遣いということが多々あります。相手の立場にたって話をしたり、自分の気持ちをコントロールしたり等、様々な機会を通じて、言葉遣いやコミュニケーション力が向上していくように、保護者の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思





## Ⅱ 教育活動に対しての保護者の皆様方に関するアンケートについて

7項目の質問のうち、「①できている、②まあできている」の合計が多かったのは、

『②授業参観は出席するように心がけている』96.9% (←昨年度 96.9%)

『⑦子供とのコミュニケーションやふれあいができている』94.0% (←94.7%)

でした。授業参観には毎回、たくさんの保護者の皆様にご参加いただき、学校としてもうれしい限りです。逆に、「③あまりできていない、④全くできていない」の合計が多かったのは

『⑤PTA活動や地域行事には参加するようにしている』55.6% (←昨年度 47.3%)

でした。また、学校への意見の中でも

○あいさつ運動、PTAの参加は仕事と重なり出席できません。仕事を休んでまで出なくてはいけないのでしょうか？それが疑問に思います。したくてもできない人がいることをわかってほしいです。

というご意見もありました。PTA活動はあくまでも可能な範囲でのご協力をお願いしているものですので、参加できない＝協力していない、ということではありません。子供たちの健やかな成長の一助としての活動ですので、ご理解ご協力のほど、どうかよろしく願いいたします。

## Ⅲ ご意見をいただいた事柄について

本当にたくさんのご意見をいただきました。すべて印刷して職員一人一人が拝見いたしました。個々のすべてのご意見については、学校として全教職員で共有して、今後の学校教育に生かして参りたいと思います。また、温かい励ましのお言葉、本当にご協力ありがとうございました。どうかこれからも本校の子供たち一人一人がしっかりと成長できるように、保護者の皆様との連携を第一にして取り組んでまいりたいと思います。何卒よろしく願い申し上げます。

## 令和2年度の運動会の開催日について

また、学校評価アンケートと一緒に実施した、来年度（令和2年度）の運動会の開催日のアンケート結果と開催日について、下記のとおりとなりましたので、お知らせします。

総回答数	286
① 10月10日土曜日	169
② 10月11日日曜日	101
③ その他	16

個別の意見等も様々いただき、ありがとうございました。それも含めて総合的に判断した結果

## 令和2年度 運動会開催日は、10月10日土曜日

とします。また、10日（土）が悪天候で実施できない場合は、11日（日）に順延する対応を考えています。どうかご理解ご協力のほど、何卒よろしく願いいたします。

